

「あるくん奈良まちなかバル」 アンケート結果のお知らせ

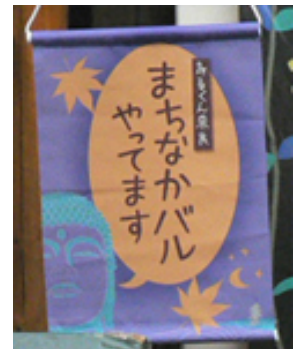
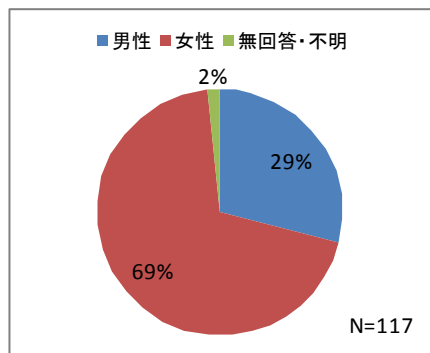
遅くなりましたが、本年、5月20日（金）から21日（土）に開催された第2回「あるくん奈良まちなかバル」アンケート結果を報告します。このアンケートは奈良女子大学のご協力を得まして「一般参加者対象」と「バルに参加して頂いた商店主を対象」に実施されました。

【一般参加者対象 有効回答数 117票】 (一部抜粋)

A あなた自身についてお答えください

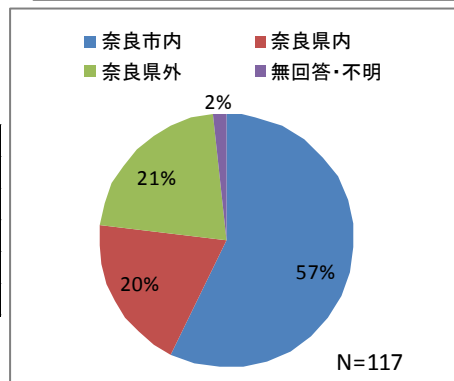
■性別

	人数(人)	(%)
男性	34	29
女性	81	69
無回答・不明	2	2
総計	117	100



■住まい

	人数(人)	(%)
奈良市内	67	57
奈良県内	23	20
奈良県外	25	21
無回答・不明	2	2
総計	117	100



■奈良県内

市町村	人数(人)	奈良県外	人数(人)
橿原市	1	京都府	9
桜井市	3	大阪府	8
三郷町	1	東京都	2
生駒市	6	兵庫県	5
大和郡山市	7	無回答・不明	1
天理市	1	総計	25
無回答・不明	4		
総計	23		

B 「まちなかバル」について

■前回の参加の有無

	人数(人)	(%)
参加した	39	33
していない	77	66
無回答・不明	1	1
総計	117	100

■何で知ったか

	人数(人)	(%)
チラシを見て	14	12
ホームページをみて	11	9
新聞・冊子等を見て	10	9
飲食店で聞いて	10	9
知人の紹介で	56	48
当日現地知って	7	6
その他	5	4
無回答・不明	4	3
総計	117	100

■今まで何軒回ったか

	人数(人)	(%)
0軒	5	4
1軒	27	23
2軒	25	21
3軒	23	20
4軒	20	17
5軒	7	6
6軒	5	4
7軒	0	0
8軒	1	1
9軒	2	2
無回答・不明	2	2
総計	117	100

■「その他」内容

	人数(人)
伊丹まちなかバルから	1
職場で	2
無回答・不明	2
総計	5

■5段階評価(1.悪い←2. あまり良くない←3. 普通→4. やや良い→5良い)

	1	2	3	4	5	無回答・不明	平均
開催日・時間	1	6	23	31	52	4	4.12
参加店舗の数	0	2	25	30	56	4	4.24
参加店舗の種類	0	2	24	33	54	4	4.23
ガイドブックのデザイン	0	1	8	34	67	7	4.52
チケットのデザイン	0	0	18	23	73	3	4.48
バルメニューの質	0	0	17	45	52	3	4.31
全体的な満足度	0	0	14	42	58	3	4.39

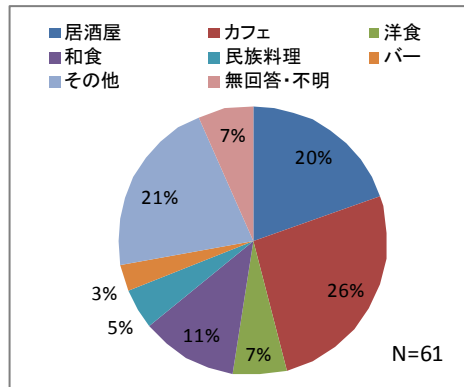
【店主対象 有効回答数 61票】

(一部抜粋)

A 参加店情報

■店の属性

	軒数	(%)
居酒屋	12	20
カフェ	16	26
洋食	4	7
和食	7	11
民族料理	3	5
バー	2	3
その他	13	21
無回答・不明	4	7



■まちなかバルに参加した理由

	軒数	(%)
趣旨に賛同	27	44.3
店の宣伝に繋がりそう	33	54.1
店の売上が向上しそう	8	13.1
商店街全体の活性化	27	44.3
地域、町全体の活性化	34	55.7
前回のバルが楽しかった	12	20
商店街の要請	20	32.8
その他	1	1.6

■その他内容(軒数)

たこ焼き(2)、ライブハウス(1)、 演芸ライブ場カフェ(1)、手打ちそば専門店(1)、和菓子店(1)など

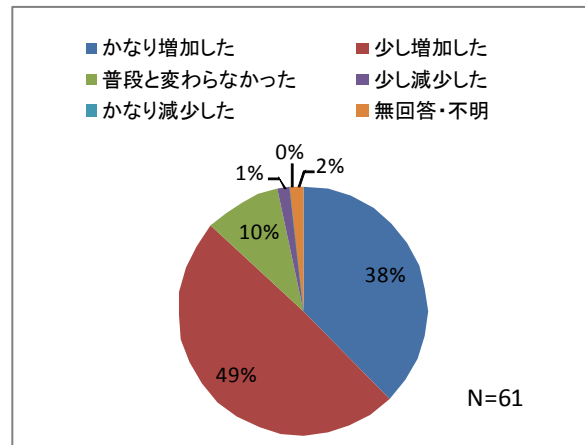
■その他内容

前回のバル参加時、実際にそれを目当てに来店する方が多かったから

B 「まちなかバル」開催当日について

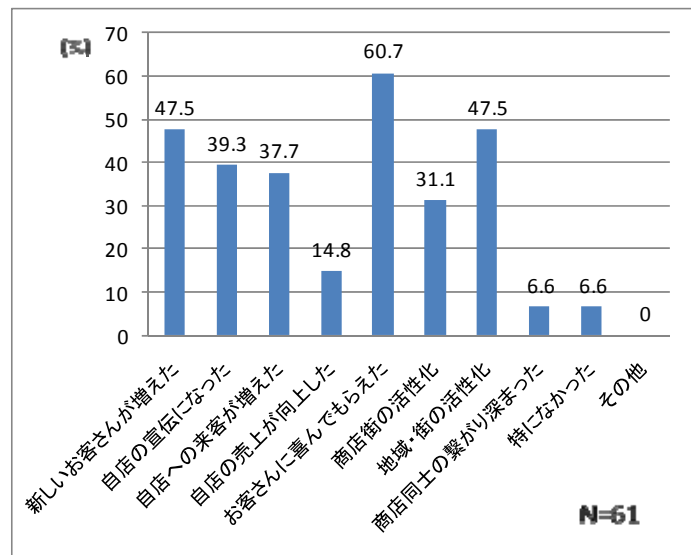
■当日の来客数の変化

	軒数	(%)
かなり増加した	23	38
少し増加した	30	49
普段と変わらなかった	6	10
少し減少した	1	1
かなり減少した	0	0
無回答・不明	1	2



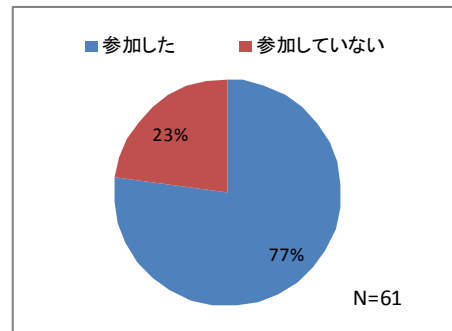
■当日感じられた効果

	軒数	(%)
新しいお客さんが増えた	29	47.5
自店の宣伝になった	24	39.3
自店への来客が増えた	23	37.7
自店の売上が向上した	9	14.8
お客さんに喜んでもらった	37	60.7
商店街の活性化	19	31.1
地域・街の活性化	29	47.5
商店同士の繋がりが深まった	4	6.6
特になかった	4	6.6
その他	0	0



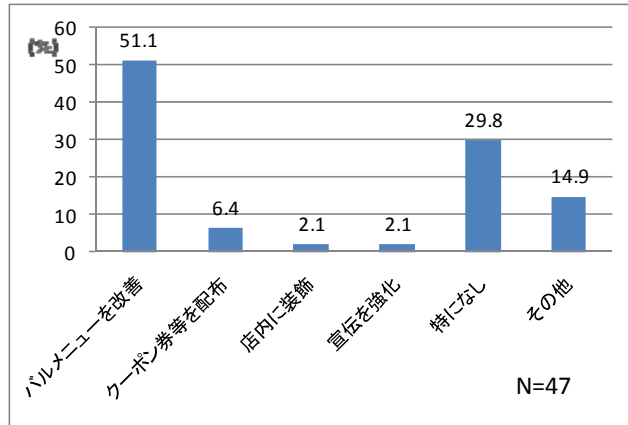
■前回の「バル」への参加の有無

	軒数	(%)
参加した	47	77
参加していない	14	23



■「参加した」と答えた方へ
改善点・工夫点

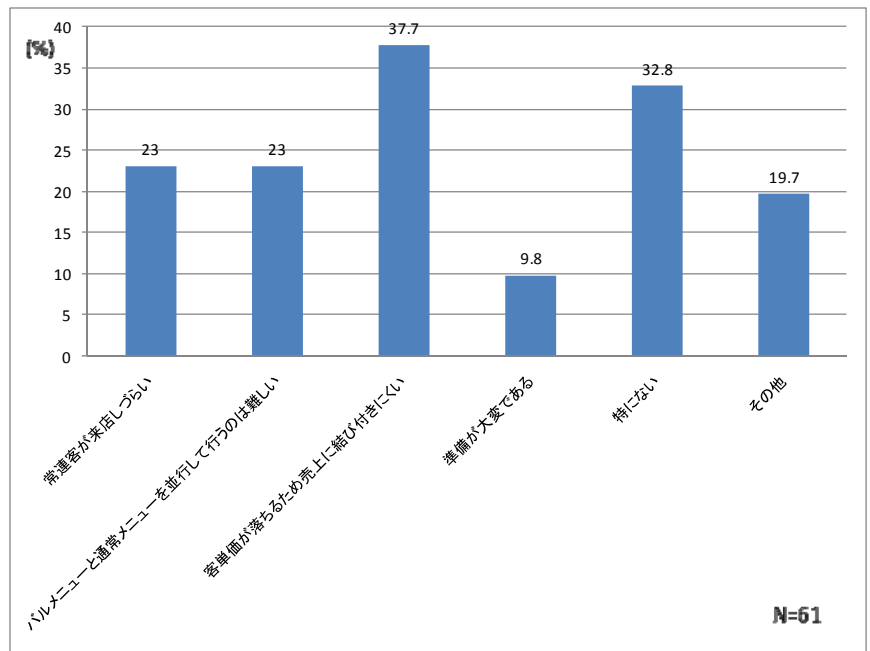
	軒数	(%)
バルメニューを改善	24	51.1
クーポン券等を配布	3	6.4
店内に装飾	1	2.1
宣伝を強化	1	2.1
特になし	14	29.8
その他	7	14.9



C 今後の「まちなかバル」について

■「まちなかバル」に関する問題点・改善点

	軒数	(%)
常連客が来店しづらい	14	23
バルメニューと通常メニューを 並行して行うのは難しい	14	23
客単価が落ちるため売上に結び付きにくい	23	37.7
準備が大変である	6	9.8
特になし	20	32.8
その他	12	19.7



■今後も定期的に開催して欲しいか

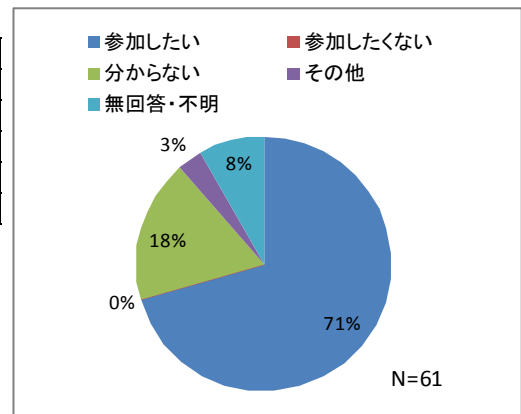
	軒数	(%)
開催して欲しい	58	95
開催しなくても良い	3	5

■「開催して欲しい」と答えた方へ
どのくらいの頻度で開催して欲しいか

	軒数	(%)
年1、2回	45	77
年数回	11	19
月1回	1	2
その他	1	2

■今後参加したいか

	軒数	(%)
参加したい	43	71
参加したくない	0	0
分からない	11	18
その他	2	3
無回答・不明	5	8



■その他内容…年2回

「まちなかバル」アンケート結果の詳細は
下記をご覧ください。【Excel ファイルを開きます】

http://www.nara-cci.or.jp/~chukatsu/machinaka_bal/enquete/2nd_public.xls (一般参加者対象)

http://www.nara-cci.or.jp/~chukatsu/machinaka_bal/enquete/2nd_shop.xls (商店主対象)

今年もプレミアム商品券が発行されます

○ 趣 旨

県内の小売店、飲食店及び旅館等において使用できるプレミアム商品券が発行されます。これは県民等の消費を喚起することにより、県内小売・サービス業の活性化を図り、県内消費拡大につなげることを目的に県が実施される事業です。

○ 商品券の内容

名 称：せんとくんプレミアム商品券
発行者等：奈良県 発行総額34億5千万円
発行冊数：総数30万冊（1冊11,500円分）
1冊13枚綴り（1,000円券×10枚
+500円券×3枚）

プレミアム：15%（県10%、参加店舗5%）
参加店舗負担は換金時に115分の
5差し引きます。

（参加店舗の募集は9月20日まで）

有効期間：平成23年11月1日（火）～平成
24年2月29日（水）

販売方法：予約販売（往復ハガキにて）

1. 予約受付9月1日（木）～9月30日（金）
2. 抽選（予約販売申込みが、販売数を上回った場合実施）
3. 指定販売所において商品券引換ハガキ（返信ハガキ）と商品券とを引換販売

購入限度額：1人5冊まで（どなたでも購入可能）

そ の 他：お釣りは出ません。

商品券と現金との交換は禁止。

○ 商品券ご利用上の注意

1. 有効期間内（平成24年2月29日まで）に限りご利用いただけます。（期間を過ぎた場合は無効となります。）
2. 前年度（平成22年10月及び平成23年2月発行分）の商品券は有効期間を過ぎているため、利用できません。
3. 本券の交換または売買、現金との引き換えはできません。また、釣り銭はできません。

4. 表紙のついた綴りから商品券を切り離せば、原則使用できません。誤って切り離した場合はその商品券と綴りの両方を提示し、店員の確認を受けてください。

5. 盗難・紛失、滅失または、偽造、変造、模造に対して、奈良県は責任を負いません。

6. 奈良県で登録した参加店舗でのみ利用可能です。（店頭に参加店舗ステッカーを表示）

ただし、以下のものは利用対象になりません。

- ・出資や債務の支払い（税金、振込代金、振込手数料、電気・ガス・水道料金など）
- ・有価証券、ビール券、図書券、商品券、切手、印紙、プリペイドカードなどの換金性の高いものの購入
- ・たばこ事業法第2条第1項第3号に規定する製造たばこの購入
- ・風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条に規定する性風俗関連特殊営業、設備を設けて客に射幸心をそそるおそれのある営業及び食事の提供を主目的としないキャバレー、クラブ、待合などに要する支払い
- ・土地・家屋購入、家賃・地代・駐車場（一時預かりを除く）等の不動産に関わる支払い
- ・現金との換金、金融機関への預け入れ
- ・特定の政治団体と関わるものや公序良俗に反するもの
- ・事業活動に伴って使用する原材料、機器類及び仕入れ商品などの購入
- ・商品券の交換または売買



お問い合わせ：

奈良県プレミアム商品券コールセンター

TEL.0742-21-6101